

WAMは福祉と医療の民間活動を応援します

令和5年1月31日
 独立行政法人福祉医療機構
 経営サポートセンター長 坪井 七夫
 経営サポートセンター コンサルティンググループ
 グループリーダー 菅野 雅之
 担当 久保田 (電話) 03-3438-0236
 (FAX) 03-3438-0371

2021年度（令和3年度）決算 障害福祉サービス《児童系サービス》の経営分析参考指標の概要について

独立行政法人福祉医療機構では、福祉医療貸付事業の債権管理の一環として、毎年度、融資先からご提出いただく財務諸表等を基に、社会福祉法人や医療法人、福祉・医療施設等の経営状況について経営分析参考指標として集計・分析しています。

このたびは、2021年度（令和3年度）決算に基づく障害福祉サービス《児童系サービス》の経営分析参考指標の概要について、公表いたします。

〈経営分析参考指標〉 <https://www.wam.go.jp/hp/guide-keiei-keieiqa-tabid-1976/>

1. 調査の概要

■調査時点	毎年1回（決算データ）		
■集計施設	児童発達支援	児童発達支援センター	172 施設
		児童発達支援センター以外	336 施設
	放課後等デイサービス		1,402 施設
■調査目的	機構融資先の債権管理の一環		

※経営分析参考指標（2021年度決算分）（有料）の頒布については、現在予約申込受付中です。

2. 2021年度決算の概要

＜児童発達支援（児童発達支援センター）＞

- 利用率は81.6%と前年度より3.9ポイント低下した。
- 利用者1人1日当たりサービス活動収益は17,289円と前年度より1,931円上昇した。
- サービス活動収益対人件費率は68.7%と前年度より4.3ポイント低下した。
- サービス活動収益対サービス活動増減差額比率は11.7%と前年度より4.4ポイント上昇した。

＜児童発達支援（児童発達支援センター以外）＞

- 利用率は75.0%と前年度より1.8ポイント低下した。
- 利用者1人1日当たりサービス活動収益は15,374円と前年度より289円低下した。
- サービス活動収益対人件費率は66.4%と前年度より2.2ポイント低下した。
- サービス活動収益対サービス活動増減差額比率は11.8%と前年度より2.5ポイント上昇した。

＜放課後等デイサービス＞

- 利用率は85.5%と前年度より0.8ポイント上昇した。
- 利用者1人1日当たりサービス活動収益は11,769円と前年度より97円低下した。
- サービス活動収益対人件費率は68.1%と前年度より0.5ポイント上昇した。
- サービス活動収益対サービス活動増減差額比率は4.6%と前年度より4.2ポイント低下した。

以上